

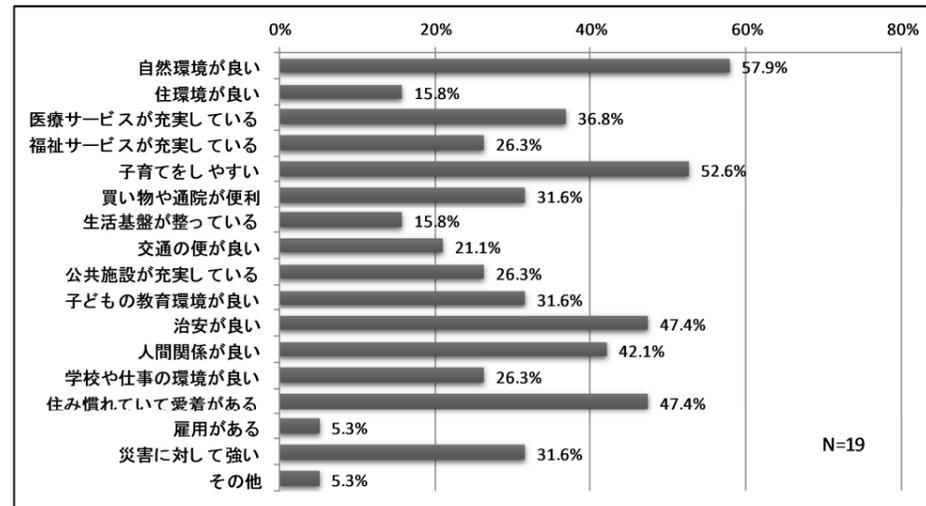
■ 三木みらい会議（別所地区）アンケート結果の概要（主な意見）

- 1 開催日時：平成31年1月23日（水）19時～20時30分
- 2 開催場所：別所町公民館
- 3 参加人数：25人（男性 16人、女性 9人）

※市3人、コンサル2人参加

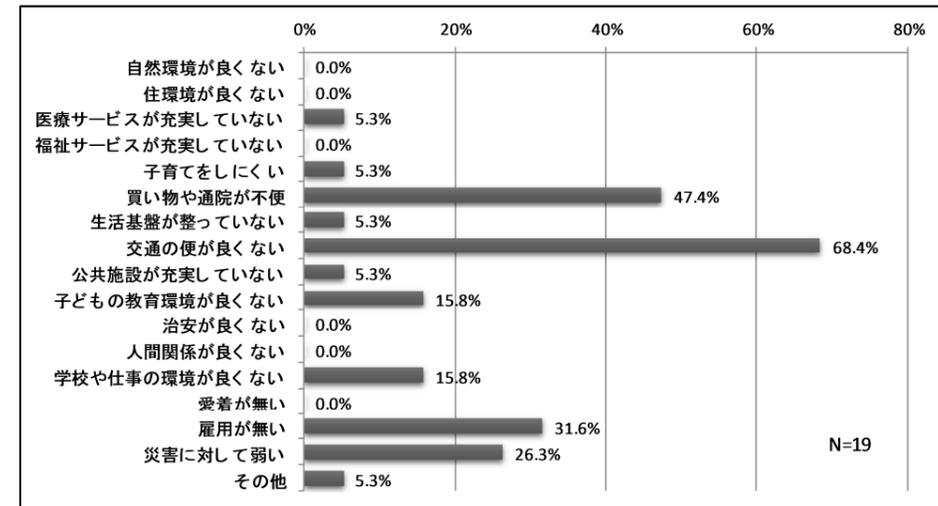
年齢	20代	30代	40代	50代	60代
人数	2人	13人	4人	4人	2人

① 地域の良さ（複数回答）



その他：災害が少ない

② 地域の課題（複数回答）



その他：情報がいきわたっていない

③ 地域がどのようなまちになれば良いか

- 買い物や室内で遊ばせる所が少ないので何でも揃うショッピングモールができるととても嬉しく、子育てもしやすくなる。
- 自分たちの子どもが結婚しても別所で暮らせるまち。
- 交通の便が良くないので、車がないと買い物、通院が不便。車のない人やお年寄りには困ると思います。よって、買い物や通院に行くためのバスの本数を増やせたらと思います。
- 歩道が確保されていて、子ども、高齢者、車いすが安心して通れる。
- 三木市に住んでいると市内の娯楽施設、温泉、公共施設が格安で利用できれば、魅力がある。
- いろいろな世代が交流できるコミュニティがあるまち
- 人と自然が融合した森づくり、森林セラピーのモデル地域
- もっと活性化されたまち
- 若い人の職場があるまち
- 若い世帯が集まるまち
- 地域が行事に進んで参加し、つながりがあるまち
- 高齢の方に優しいまち（買い物、通院、集える場）
- 小学生、中学生が住みやすく、成長しやすい環境をつくる。
- 小さな子どもからお年寄りまでが満足のいく生活が送れるまち
- 幅広い年齢層に受け入れられる地域活動や行事で、誰でも気軽に参加できるようになること

④ ③のようなまちになるために、地域で取り組むことが考えられるまちづくり活動

- 自治会等の活動を減らす。
- スタバのようなカフェを地域で運営し、気軽に安く誰もが利用できたら素敵なコミュニティになる。
- まちぐるみでの清掃活動
- 公共施設を使ったスポーツ大会
- 地域の方による子どもたちへの体験授業
- 各種趣味クラブの設立（別所魚クラブ、別所サボテンクラブ、別所小動物クラブ、別所観葉植物クラブ、別所鉄道クラブなど）

⑤ その他自由意見

- 小学校までの道が狭いので早く歩道をつけてほしい。児童館が汚いので新しくしてほしい。
- 台風が来たとき、小学校から帰るとき通学路の溝が水であふれて道かどうか判断できないので、埋めてほしい。
- 三木駅に降りてもらえるような、インスタ映えする設備。例：三田駅がクリスマスの時に SANTA 駅になるように。
- 既存にあるものを有効に活用してほしい。
- 子どもが安く通える習い事があれば助かる。現在も英語や習字、空手など公民館で習えるものもあるが、プールはあるのに水泳教室は小野市や稲美町へ行かなければならない。
- ほかの地域に比べ道が細く家が密集しているので土砂崩れに弱い箇所が目立つ。
- 学校の選択肢がなく、保育園→小学校→中学校と同じ顔触れなので刺激が少ない。
- 今はいいのですが、少子化が進むにつれ、学校が統廃合されて、ますます地域が過疎化されるに当たり、三木市はどのような対策をされますか。
- 神鉄三木駅舎の再建を進めてほしい。
- つや庵（ころうどん）の近辺を別所道の駅のように、賑わいのある中心的な場所にしてほしい。
- 自然災害の少ない治安が良いまちではあるが、良い条件で働く職場が少ないので、近くに企業誘致をしてほしい。

- 「災害に強い快適な町」：人と人とのつながり、いろいろな働きを持つ施設、自然との調和
人：日頃から地域の人たちとのつながりを大切に！防災意識を高めるために、防災訓練等を実施！
自然：むやみに森林を伐採するなどしない、山崩れや洪水などの被害を防ぐために工事等を行う。
施設：災害時に避難場所となる場所、ライフライン（ガス、電気、水道）が災害に強い構造
- 各種コミュニティが存在する中、色々な考えや目標があると思いますが、市民、町民、地域の一員として何かひとつでも共通の目標（提言）を持っていたら良いと思う。
- 他市、他県の方々に地域の自慢できるところを持てるような地域になればよい。
- 雇用を増やすために製造業（メーカー）に就職（企業）させる雰囲気づくりが必要である。小学校、中学校でものづくりのおもしろさを体験させる。
- 小学校、中学校で目標に向かって努力をする我慢強さを教える。

- 高齢者が増えるにあたり、独居者が増える中、もっと交通、病院、買い物など、よりよく住みやすい環境づくりを取り組んでほしい。
- 小学校でのクラブ活動で多様なスポーツを体験できるにもかかわらず、中学校でそれにつながる活動がありません。言ってしまうと部活動の種類が少なく、結果、ほかの中学校に入学してしまうということが少なくないので、そのような点はよくないと考えます。
- 旧三木鉄道線跡地の活用。別所ゆめ街道の花壇のボランティア（別所花の基地）の会員が少ない。各地区からひとりでも割り当てで参加してほしい。
- つや庵（ころうどん）をもう少し活用できるように、喫茶コーナー等の施設を増やし、気軽に立ち寄れる場所にしてほしい。
- 交通手段の無い年寄り等にとって交通の便が不便なので、ふれあいバスを増やす。
- 地球温暖化で水害がひどくなっているので、水害、地震の救助用品、防災用品を三木市内のメーカー、県消防学校との連携で開発、販売していくことはできないか。
- まほろばのパン自動車販売のようにコープやイオンと連携し、公民館やJA 駐車場等で買い物ができれば、高齢者や赤ちゃんがいるお母さんも買いに行ける。
- ホースランドを乗馬のみではなく、人と動物、自然まで広げ、学習できる施設として整備してほしい。
- この「三木みらい会議」の参加者が、全住民を対象としたものになればよいと思う。何かひとつ問題提起や課題等を発信できる場所として、また、地方行政に問える機会を作っていければよいと思う。